

仮想アカウントのプライベート/パブリックアクセスレベルを管理するにはどうすればよいですか？

内容

外部のお客様/パートナー様専用：これらの手順は、お客様/パートナー様が問題を解決するためのアクションを自ら実行する際に役立ちます。お客様やパートナーが手順の問題に遭遇した場合は、解決に役立つライセンスサポート(<https://www.cisco.com/go/scm>)でケースをオープンするように依頼してください。ライセンスサポートチーム以外の社内シスコリソースを使用している場合は、これらの操作を自分で行わないでください。

作業を開始する前に、次の点を確認してください。

- アクティブなCisco.comアカウント
- スマートアカウント管理者ロールまたは仮想アカウント管理者ロール
- DEFAULT VirtualアカウントのアクセスレベルとしてDEFAULT Virtual Account以外のVirtualアカウントは変更できません

ステップ1:[Cisco Software Central](#)に移動し、cisco.comクレデンシャルでログインします。

ステップ2：右上隅のスマートアカウントセレクトタからスマートアカウントを選択します。

ステップ3：スマートアカウントの管理に移動し、アカウントの管理をクリックします。

ステップ4:「仮想アカウント」タブに移動します。

ステップ5：アクセスレベルを設定する必要がある仮想アカウントをクリックします。

ステップ6:Edit Virtual Accountページで、ドロップダウンから目的のアクセスレベルを選択し、OKをクリックします。

注：プライベートに設定すると、この仮想アカウントはCisco Commerce Toolsのどのユーザーでも検索できません

トラブルシューティング：

このプロセスで対処できない問題が発生した場合、ソフトウェアライセンスオプションを使用して[Support Case Manager\(SCM\)](#)でケースをオープンしてください。

このドキュメントの内容についてのご意見は、[ここ](#)から送信してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。